

床材表面に付着した特定ウイ ルス数を減少させます。



抗菌 雑菌の増殖を抑制する抗菌機 能を持っています。



## 衝撃吸収性

厚い発泡層により、転倒時の衝 撃の吸収性に優れています。 床衝撃音も和らげる効果があ ります。



ペット対応

消皇効果+表面強化なのでペッ トのいるお部屋に適しています。



耐候性

白然環境による変質や変色が しにくくなっています。



耐次亜塩素酸

次亜塩素酸ナトリウムによる変 化や変色を起こしにくい商品



防カビ

カビの増殖を抑制し、クリーン な環境を提供します。



耐摩耗性

歩行頻度の高い場所にも耐え る摩耗強度を持っています。



消臭効果

消臭機能を持った床材です。 トイレや生ゴミ等の悪臭に効 果的です。



屋外対応

屋外の開放廊下や、バルコニ ーでもお使いいただけます。



さらっと加工

さらっとした感触でやさしい肌 触りです。表面のベタツキ感を 解消し、深みのある表現を両立 しました。



防滑性

表面の凹凸の形状により、滑り にくい設計です。



表面強化

表面層を厚くし、傷つきにくく なっています。



おそうじカンタン

防滑シートの中でも、汚れがた まりにくい凹凸の形状になって います。

# 重要警告事項及び取扱い注意事項

弊社製品を正しく安全にお使い頂く為に、床材カタログ及び重要警告 事項、取扱い注意事項を理解してご使用ください。建築物の床材以外へ の誤使用は責任を負いかねます。

- ■製品の選定は使用場所・使用用途に適した床材を選定してください。
- ■接着剤選定に関しても使用場所の条件に適したものを選定してください。
- ■製品の選定者は使用者に対して維持管理ならびに使用 Fの注意事項に関して詳しく説明して ください。

◎右のシグナルワードは、取り扱いに当たっての 危険度を示しています。

シグナルワード	危険度の目安
▲警告	人身事故になる 恐れのあるもの
<u> </u>	留意事項

## 床材選択上の注意事項

↑注意 ① 建築基準法・消防法によって使用方法・使用場所に制限があります。各法規法令をご確認ください。



② 防滑性評価は、製品の防滑性を示す目安です。履物や歩行状態、水濡れや土砂の持ち込み、使用 したワックスの種類等環境によって大きく左右されます。選択の際のひとつの目安としてご 利用ください。



↑ 注意 ③ 床材の耐久性は歩行頻度、使用条件等により異なります。



- ④ 下地からの湿気の上昇が予想され、更に改善の余地がない場所での使用は避けてください。
- ⑤ 現物見本やサンプル帳と製品の色が若干異なる場合がある為、ご了承ください。

## 床材運搬並びに保管上の注意事項



① 重量物ですので取り扱いには充分ご注意ください。落下や乱暴な取り扱いは、床シートの破損 を招くだけでなく、傷害や器物破損等を招く場合があります。



- ② 保管に際して、床シートは梱包を解かずに、平坦な場所に非透湿性の保護シートを敷き、その 上に横向きにし保管してください。ただし、多段積みになる様な場合は、まっすぐに立てて保 管してください。斜めに立てかけることによっても、角に集中荷重がかかり、変形が発生する 可能性があります。また安全の為、ロープ等で倒れないように工夫してください。重量物です ので、床シートの転倒は人災事故・器物破損の原因となります。
- ③ 床シートは長時間にわたる直射日光や高温状態での暴露、雨水等による水濡れは避けてくだ さい。変形・変退色・変質の原因となります。

## 接着剤保管上の注意事項



① 消防法及び船舶安全法等の法令に従い、容器に漏れのないことを確かめ、転倒・落下・破損が ないよう荷崩れ防止を確実に行います。また、保管は消防法の集積制限に注意してください。



② 保管は必ず5~35℃の室温で行ってください。凍結させたり、高温で保管すると変質・分離を 起こし使用不能となる可能性があります。

## 施工の注意事項

↑ 警告
 ① 接着剤の選定にあたっては、推奨されている種類のものを正しく使用してください。建築基準 法の改正に従い、なるべく接着剤の使用制限を受けないJIS認定のF☆☆☆☆表示のものを使 用するようにし、施工時および施工直後は特に換気をしてください。

↑ 警告
② 床シートの残材は廃棄処分してください。燃やすと有毒ガス(塩化水素ガス)が発生する為、許 可を受けた産業廃棄物処理業者に委託してください。梱包用紙・紙管は焼却処分してください。

↑ 警告
③ 下地は湿気のない平滑かつ堅牢なものとし、適切な施工環境を維持してください。施工条件を 順守しなかった場合は、日地すきや突き上げ、膨れ等を招く可能性があります。これらは美観 を捐なうだけでなく、転倒事故等の原因となります。

④ ポンリューム(BKシートは除く)は裏面にガラス基材を使用しています。カッターの切り口や 破れ口にガラス繊維が露出する場合がありますので、直接皮膚に触れないようにご注意くだ さい。万一、眼に刺激を感じた場合や身体に異常が感じられましたら決してこすらず流水で洗 い流し、医師の診察を受けてください。

- ↑ 注意 ⑤ 下地にワックス、グリス、油類、塗料等の汚れが残っていると、接着不良や汚染を発生させる可 能性があります。完全に除去した上で施工を開始してください。
  - ⑥ 梱匀紙に記載されている品名・品番・ロット・数量を確認の上、施工を開始してください。同 一床面上では、同ロットで仕上げてください。
  - ⑦ 施丁中は、他業種による汚損・事故の発生を防ぐ為に、床丁事関係者以外の立ち入りを禁止し てください。
  - ⑧ 接着の際は、製品の指定接着剤を使用し、付属のくし目ゴテで均一に塗布してください。
  - ⑨ 施工後、引き渡し前に指定のワックスで初期メンテナンスを行うと、初期の仕上がりを保てます。 (ワックスを塗布すると、抗ウイルス機能が発揮されません。)

## 維持管理並びに使用上の注意事項



① 水濡れや砂が飛散した状態では、滑りやすく転倒事故を招く可能性があります。泥よけマット の設置等で雨水や土砂の持ち込みを防ぎ、持ち込まれた際には即座に除去するようにしてく

⚠警告

② 床シートの剥れ、反り、膨れ、割れ等が生じた場合は、即座に補修してください。放置しておく と全体に影響が及び美観を損なうほか転倒事故の原因ともなります。

↑注意 ③ 接着剤が充分に硬化するまでは直射日光や冷暖房による急激な温度変化、重量物やキャスタ 一椅子等によるしごき等は避けてください。突き上げ・目地すき・膨れ等を発生させる可能性

↑ 注意
④ 重量物やキャスター椅子のしごきによって床シートの表面を傷つけたり、膨れを発生させる 可能性があります。引きずったり、にじらないようにご注意ください。

↑ 注意 ⑤ 長期間使用しない部屋では換気を心掛けてください。結露を招き、カビや異臭の発生、床材の 剥れ、反り、膨れ、突き上げの原因となります。

- ↑ 注意 ⑥ 水・砂・紫外線・重量物・汚染物質・化学薬品等の影響で、床材自体の変質・変退色や施工後の 膨れ、剥れ、目地すきを招く場合があります。床材の選択・施丁・維持管理の際は充分にご注意
  - ⑦ ワックスメンテナンスの場合は必ず指定のワックスまたは、同等品をで使用ください。ワック スは床シートの汚れを防ぎ美観を保持します。(ワックスを塗布すると、抗ウイルス機能が発
  - ⑧ ある種の家具の脚ゴムやゴムマット等に含まれる老化防止剤、家具の塗料、防腐剤等の薬剤、 防虫剤、防蟻剤によって床材が汚染され変色を招く可能性があります。床材がこれらに直接触 れないよう注意してください。
  - ⑨ 長時間直射目光が当たる場所では、変退色する可能性があるので、カーテン・ブラインド等で 日除けをしてください。
  - ⑩ 素材固有の臭いを有しています。換気を心掛けてください。
  - ハイヒールや家具等の局部荷重により圧痕が残る可能性があります。